

2012 年 10 月 1 日

「BYOD ソリューション推進室」の新設について ～私有スマートフォンやタブレットなどの業務利用を実現する BYOD ソリューションの推進～

NTT コミュニケーションズ(略称:NTT Com)は、昨今のスマートフォンやタブレット型端末の急速な普及を背景とした、私有スマートフォンやタブレットなどの業務利用を実現する BYOD (Bring Your Own Device)ソリューションの事業展開を強化するため、「BYOD ソリューション推進室」を 2012 年 10 月 1 日に新設しました。

NTT Com は、昨秋発表した「グローバルクラウドビジョン」に基づき、お客さま ICT システムのクラウド化に加え、各種グローバルシームレスサービスを最適に組み合わせた通信事業者ならではの「グローバルトータル ICT アウトソーシング」を推進しておりますが、BYOD ソリューションを通じてさらにお客さまの生産性向上やコスト削減などの経営課題の解決に向けて貢献していきます。

1. 背景・目的

現在、多くの企業において BYOD を活用したコスト削減や生産性向上、ワークスタイルの変革のニーズが高まっています。

こうした中、NTT Com では、業務の効率化と社員が生き活きと働く環境の実現を目指した「働き方改革」(別紙 1 参照)の一環として、BYOD に活用可能な自社サービス^{*1}の利用推進や従業員向け BYOD 関連規程の制定による情報セキュリティ運用も含め、2011 年 9 月の活用開始以来、BYOD に関する様々なノウハウを蓄積してきました。

これらの導入経験を活かしつつ、サービスラインアップの更なる拡充などを図り、お客さまが BYOD をより便利に安心してご利用いただけるソリューションを強化・推進していくことを目的に、BYOD ソリューション推進室を設置しました。

2. NTT Com が提供する BYOD ソリューションのコンセプト

NTT Com は、以下の 3 つのコンセプトに基づきサービスの提供および開発を推進し、お客さまの BYOD に対するトータルニーズにお応えしていきます。なお、これらのサービスは、特定の携帯電話会社やスマートフォンなどの機種に依存しない、キャリアフリー／デバイスフリーなサービスとして提供していきます。(別紙 2、3 参照)

(1) コスト改革

業務用携帯端末の支給に関わる費用の削減に加え、スマートフォン向けビジネス用通話アプリ「050 plus for Biz」や携帯電話料金の公私分計サービス「0035 ビジネスモード」を BYOD でご利用いただくことで、携帯電話通話料金も大幅に削減できます。

(2) 企業における「働き方改革」を推進

セキュアにクラウドや企業内システムにアクセス可能なサービス「モバイルコネクト*2」や仮想デスクトップサービス「Biz デスクトップ Pro」をお使いいただければ、従業員が外出先においてもオフィスと同様の環境を安価・安全・便利に利用することが可能となります。

また、セキュアなアクセス環境と合わせて、Web メールサービス「Biz メール」や CRM ソリューション「Salesforce over VPN」など SaaS 型のアプリケーションを利用することで、ロケーションフリーに業務できる環境を迅速かつ経済的に構築できます。

例えば、従業員の私有端末利用時でも、業務で利用している電話番号やメールアドレスなどのデータをクラウド化することで、世界中のあらゆる場所で電話やメールを安全・便利にご利用いただくことを可能とする統合アドレス帳サービス(仮称)を今後提供する予定です。

(3) BYOD 導入に対する不安の解消

BYOD 導入にあたり、端末の紛失・盗難による情報漏えいなどセキュリティ面における企業側の不安に対して、端末に情報を残さない「モバイルコネクト*2」や「Biz デスクトップ Pro」などのサービスにより、リスクを回避し、安全・便利に利用できる環境を提供することが可能です。

また、私有端末の BYOD 利用に対する従業員の方々の不安を解消するため、端末紛失時などであってもプライベート情報は保持したまま、会社として保護すべき情報のみを遠隔で消去するなどの新 MDM(Mobile Device Management)*3 サービスを今後提供する予定です。

さらに、以下のサービスと組み合わせることで、NTT Com の BYOD ソリューションは、より安心・安全・便利にご利用いただくことが可能です。

- ・ お客さまオフィス内において、音声／データ統合サービス(「Arcstar IP Voice over Universal One」や「Arcstar UCaaS」など)をご利用いただければ、BYOD で利用している従業員の私有端末とオフィスの電話との間の通話料無料化などの更なるコスト削減が可能となります。
- ・ 上記(3)の新 MDM サービスと「Biz マネージドセキュリティサービス」を組み合わせることで、自社運用システム(オンプレミス)やクラウドのみならず、BYOD で利用する端末までを含めて、一元的に運用監視可能なトータルセキュリティ対策を実現することができます。

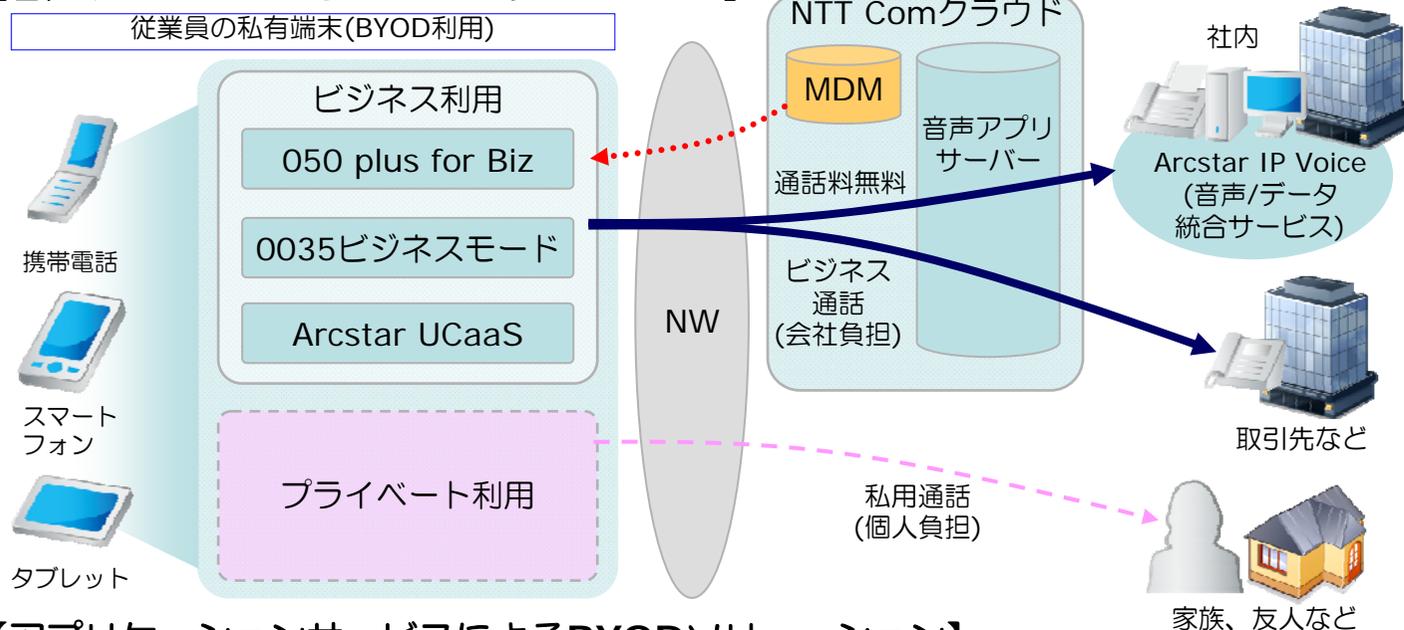
3. その他

NTT Com の BYOD ソリューションについては、2012 年 10 月 25 日(木)・26 日(金)にザ・プリンス・パークタワー東京で開催する「NTT Communications Forum 2012」においても、ご紹介する予定です。

- *1 NTT Com が「働き方改革」で利用している自社サービス
 - 「050 plus for Biz」: スマートフォン向けビジネス通話アプリ
 - 「0035 ビジネスモード」: 携帯通話料金の公私分計サービス
 - 「モバイルコネクト^{*2}」: セキュアにクラウドや企業内システムにアクセス可能なサービス
 - 「Biz デスクトップ Pro」: 仮想デスクトップサービス
- *2 2012 年 10 月中に「Biz モバイルコネクト」に名称変更予定
- *3 MDM(Mobile Device Management): スマートフォンなどのモバイル端末を遠隔で管理する機能

別紙2. 現在提供中のBYODソリューションのイメージ

【音声サービスによるBYODソリューション】



お客様のメリット

<コスト改革>

- ・携帯料金負担を低減
- ・会社用端末の支給に伴うコスト削減
- ・公私分計による精算業務の効率化

<BYOD導入に対する不安の解消>

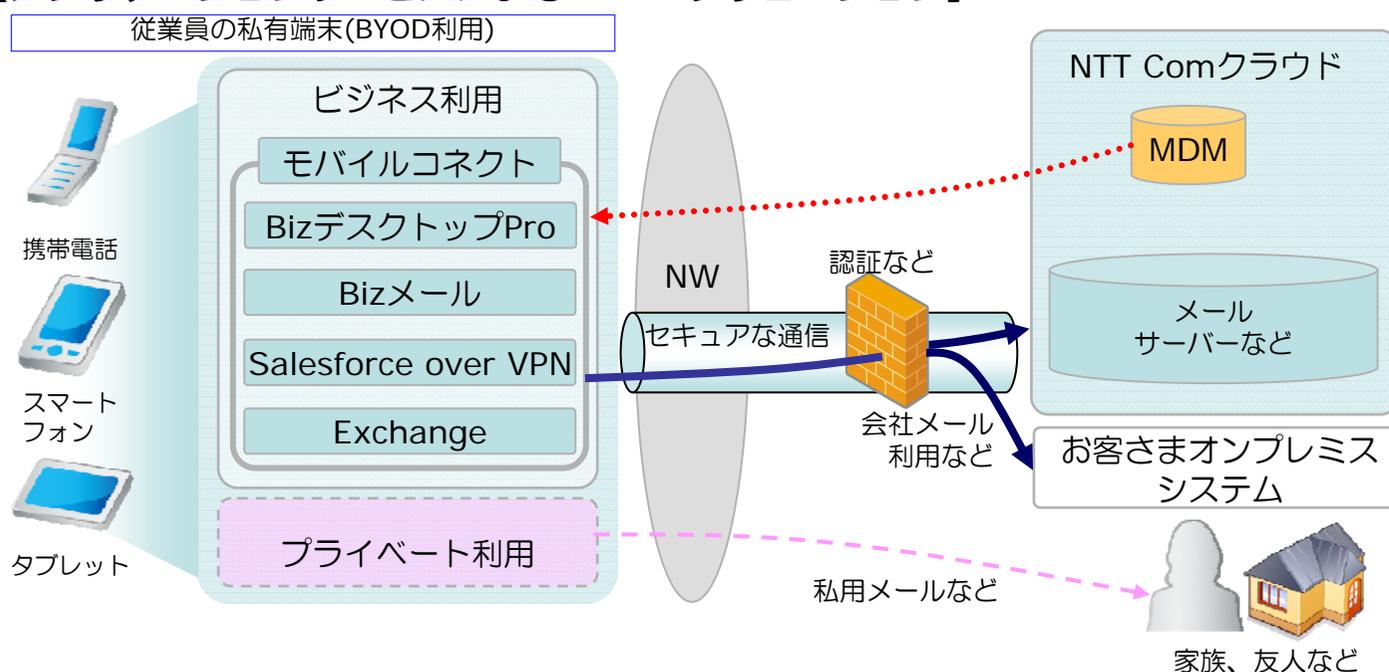
- ・MDM(遠隔ワイプ*2など)で紛失/盗難時のセキュリティ確保

さらに

+

- ・Arcstar IP Voiceなどの音声/データ統合サービスとの併用により私有端末とオフィスの電話との間の通話料無料化など更なるコスト削減が可能

【アプリケーションサービスによるBYODソリューション】



お客様のメリット

<「働き方改革」の推進>

- ・デバイスに合わせた見やすいユーザーインターフェースによる業務効率化/生産性向上
- ・シングルサインオンで利便性向上

<BYOD導入に対する不安の解消>

- ・端末に情報が残らない仕組み(BizデスクトップPro/モバイルコネクタ)や、MDM(遠隔ワイプなど)で紛失/盗難時のセキュリティ確保

〔凡例〕

- ビジネス利用通信
- 私用通信
- 制御

別紙3. BYOD向けに活用できるNTT Comの主な提供中サービス

分野	サービス名	サービス概要
音声	050 plus for Biz	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォンでのビジネス用050IP電話アプリケーションサービス 私有スマートフォンでの通話料金公私分計を実現
	0035ビジネスモード	<ul style="list-style-type: none"> 私有携帯電話から簡単なダイヤル操作で通話料金公私分計を実現するサービス
	Arcstar UCaaS	<ul style="list-style-type: none"> IP電話/ビデオ会議/Web会議/在席確認/インスタントメッセージなど各種コミュニケーション機能を統合し、クラウド型で提供するサービス(スマートフォンの利用も可能)
セキュアリモートアクセス	モバイルコネクト <small>※2012年10月中に「Bizモバイルコネクト」に名称変更予定</small>	<ul style="list-style-type: none"> 専用のWebブラウザにより、私有スマートフォン/タブレットからのリモートアクセスをセキュアに実現するサービス 携帯電話/スマートフォン/タブレット端末に情報を残さず、私有端末の利用でも安全
仮想デスクトップ	BizデスクトップPro	<ul style="list-style-type: none"> 会社PCのデスクトップ環境を外出先等において利用可能とするサービス PCやタブレットに情報を残さず、私有端末の利用でも安全
MDM	〔提供予定〕 <small>※セキュリティ専門子会社Secode社の技術/経験を活用したMDMサービスを提供予定</small>	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォン/タブレット紛失時に遠隔でロック/ワイプなどを可能にするサービス
アプリケーション	Bizメール	<ul style="list-style-type: none"> オフィス内外を問わずPC/携帯/スマートフォン/タブレットから利用可能なクラウド型Webメールサービス
	Office365	Exchange(電子メール)やSharePoint(ドキュメント共有/予定表)、Microsoft Officeなどを、SaaS型で利用できるサービス
	Salesforce over VPN	<ul style="list-style-type: none"> NTT Comが提供するVPN環境下で、Salesforce社が提供するオンデマンド・プラットフォームサービスForce.comとCRMツールを活用できるクラウド型サービス
	Exchange	<ul style="list-style-type: none"> メールに加えてスケジューラも含めた統合管理サービスであるMicrosoft Exchangeをクラウド上で提供するサービス

〔BYODソリューションと併用することで、より便利・安心・安全にご利用いただけるサービス〕

分野	サービス名	サービス概要
音声/データ統合	Arcstar SIP Trunking (Arcstar IP Voice over Universal One)	<ul style="list-style-type: none"> 音声とデータのネットワーク統合によって低価格の外線発信と世界中どこでも拠点間の内線化を実現するサービス オフィス内の電話配線を無くしてLAN配線のみとすることで、構内の配線コストを削減
	Arcstar UCaaS	<ul style="list-style-type: none"> BYODソリューションと併用することで私有端末とオフィス内の電話との通話料無料化を実現
マネージドセキュリティ	Bizマネージドセキュリティサービス	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティ機器の運用やインシデント発生時の対応サポート等を、セキュリティ専門組織であるNTT Com SOC(Security Operation Center)が実施することにより、トータルでお客様ICT環境の安心・安全な運用を実現するサービス